

令和6年度 文部科学省委託 専修学校の国際化推進事業——外国人留学生の戦略的受入れ、円滑な就職及び定着に向けた体制整備  
外国人IT人材の養成・就職を促進する専修学校アジア連携留学支援体制の整備

# 第2回 分野横断連絡調整会議 発表資料

令和7年2月



# 事業概要——全体スキーム

本事業では、専修学校留学生教育の新たな戦略モデルにおいてDXにも対応しうる**外国人IT人材**を養成するべく、日本の専修学校・日本語学校・産業界とアジア（中国・韓国・ベトナム等）の現地教育機関が連携し、オンラインでの授業提供や学修評価を実現する**教育基盤**と、留学生の受入れ・就職を促進する**支援体制**を一体化した**外国人IT人材アジア連携留学支援体制**を構築する。これにより、IT分野専修学校における入口から出口までの一貫した留学生支援と人材供給ルートの確保を可能にする。

その際、この支援体制では、専修学校における留学生対応活動を、**広報募集／教育指導／生活支援／就職支援**という4つの局面で支援する。

## I 広報募集

ウェブサイトやSNSに活用により、日本での学びや就職、専修学校の魅力、各種制度等に関する情報を発信し、啓発活動を行う。

また、オンラインオープンキャンパスの実施により、現地学生が自国にしながら留学先の学校や留学経験者等と交流できる機会を設け、留学候補者の確保を支援する。

そして、募集活動の一環として**選抜試験**や短期の**入学前教育**を実施する。

## II 教育指導

入学後の通常カリキュラムでは手薄になりがちな日本語能力の強化や**職業マインド**の醸成、**日本事情・文化**の理解等について、オンラインで補完学習を進められる**教育プログラム**を展開し、彼らの学びを支援する。

また、実践的教育として企業等と連携した対面での**PBL（課題解決型学習）**や**職場体験**も実施する。

さらに、その学修を**評価・認定**する制度も整備する。

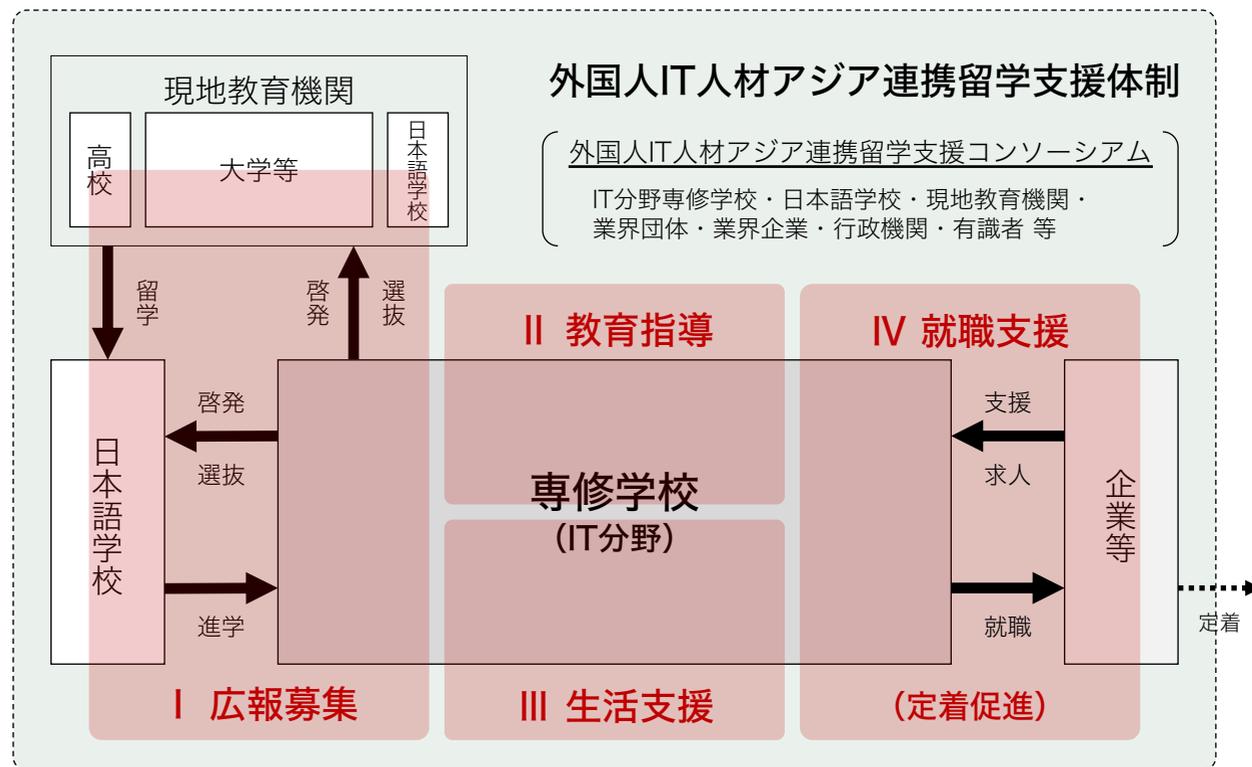
## III 生活支援

留学生が在学中に日本での学びや暮らしを安心して継続できるよう、**在籍管理**から**生活サポート**まで広く、彼らを支援する。

そのため、普段彼らとの接触が多い**留学生担当等の教職員**を対象にした**啓発コンテンツ**の制作や**情報共有会・研修会**等の開催、インターカレッジでの**留学生交流会**等の企画を実施する。

中国  
ベトナム  
韓国

日本



## IV 就職支援

求人情報の提供の他、各留学生の希望条件・能力要件等に合せて就職先との**マッチング支援**を行う。その一環として、**学校の質保証**によって就職先がその学校の卒業生を安心して受け入れられるような**評価・認定制度**を構築する。また、留学生が就職後も継続的に学びを深められるような**教育コンテンツ**を提供したり**相談窓口**を開設したりすることで、日本での**定着**の促進を図る。

# 各年度取組概要

## 令和6年度

### 【活動Ⅰ】 入学前の広報募集

会議	○ 事業推進委員会 ○ 分科会	3回開催 3回開催
調査	① IT専修学校留学生受入れ実態調査 ② 日本語学校IT留学生進路実態調査 ③ オンライン教育システム事例調査	
開発	01 日本IT留学ウェブサイト制作 02 日本IT留学SNS設定・運用 03 日本IT留学リーフレット制作 04 日本IT留学選抜試験作成 05 オンライン教育システム仕様策定	
催行	◆ オンラインオープンキャンパス 韓国 2回開催 ◆ オンラインオープンキャンパス ベトナム 2回開催	
報告	○ 成果報告会 ○ 事業報告書	1回開催 300部作成

## 令和7年度

### 【活動Ⅱ】 在学中の教育指導

会議	○ 事業推進委員会 ○ 分科会	3回開催 3回開催
調査	④ IT専修学校留学生教育実態調査 ⑤ IT留学予備生キャリア意識調査 ⑥ IT留学生用日本語教材事例調査	
開発	06 日本留学広報媒体改良拡張 07 オンライン教育システム開発 08 IT留学生教育プログラム開発 09 IT留学生教育コンテンツ制作 10 IT留学生学修評価基準策定	
催行	◆ オンラインオープンキャンパス 中韓越 計3回開催 ◆ 実証講座（1～2箇月）実施 ◆ IT実務家講演会 1回開催	
報告	○ 成果報告会 ○ 事業報告書	1回開催 300部作成

## 令和8年度

### 【活動Ⅲ】 在学中の生活支援

会議	○ 事業推進委員会 ○ 分科会	3回開催 3回開催
調査	⑦ IT専修学校留学生支援実態調査 ⑧ IT留学生日本生活実態調査 ⑨ 在留外国人支援サービス事例調査	
開発	11 IT留学生教育プログラム改良拡張 12 留学生生活支援指導ガイド制作 （動画・リーフレット等） 13 留学生向け生活支援ガイド制作 （動画・リーフレット等）	
催行	◆ オンラインオープンキャンパス 中韓越 計3回開催 ◆ 留学生生活支援研修会 3回開催 ◆ 留学生交流会 1～2回開催	
報告	○ 成果報告会 ○ 事業報告書	1回開催 300部作成

## 令和9年度

### 【活動Ⅳ】 卒業年の就職支援

会議	○ 事業推進委員会 ○ 分科会	3回開催 3回開催
調査	⑩ IT専修学校留学生就職実態調査 ⑪ IT企業留学生採用実態調査 ⑫ IT留学生キャリア意識調査	
開発	14 IT企業向け 留学生採用PRコンテンツ制作 （動画・リーフレット等） 15 IT留学生向け 就職促進コンテンツ制作 （動画・リーフレット等） 16 IT留学生就職支援制度設計	
催行	◆ オンラインオープンキャンパス 中韓越 計3回開催 ◆ 企業向けIT専修学校説明会 2回開催 ◆ IT留学生就職促進フェア 2回開催	
報告	○ 成果報告会 ○ 事業報告書	1回開催 300部作成

# 本年度取組内容——広報募集活動（開発／催行）概要

本事業は、コロナ禍で停滞した留学生受入れの回復が期待される専修学校におけるアジアIT留学生受入れの新たな戦略モデルを構築するものである。そこで本年度（令和6年度）展開する**広報募集**の活動は、IT留学生の日本への誘致促進に焦点を当てるもので、日本のIT専修学校で学びたいと考える**中国・韓国・ベトナム**の学生を主対象にする。

その手法は、ポストコロナ時代のデジタルシフトを踏まえ、全てインターネット上で実現されるものにする。具体的には、**ウェブサイト・SNSでの情報発信**と**オンラインオープンキャンパスでの交流・啓発**である。

その内容は全般的に、日本の魅力や日本で学ぶことの意義を理解させることを通じて日本への留学・就職を促す啓発的アプローチによるものにする。具体的には、**専修学校が日本社会を支える重要な人材を送り出す教育機関であり、卒業生は職場の専門スキル修得者として期待されることを明記し、彼らが学びの中で就職を意識**できるような内容にする。

## ウェブサイト・SNSでの情報発信

**ウェブサイト**は、日本の魅力、日本での学習・生活・就職、専修学校・日本語学校、IT職のキャリアパス、各種制度等を網羅的に解説する媒体にする。イベントや行政動向の最新情報の他、個別の学校に関する紹介情報も掲載する。

従来の日本留学ガイド類が就職等のゴールを漠然と列挙的に示して留学を促すだけであったのに対し、本ウェブサイトの内容は、日本の魅力や日本で学ぶ意義の理解を通じて日本留学・就職に繋げることを企図する**啓発的アプローチ**をとる。“出稼ぎ留学生”の増加が問題視される中、**その国の魅力や学習意義を理解して目的意識を持った留学生を誘致**することこそ、優秀な人材の確保に繋がる。

また、ウェブサイトと連動する形で、**SNS**を運用する。よりダイレクトかつカジュアルに留学候補者にリーチすることで、**ウェブサイト閲覧とオンラインオープンキャンパス参加を促す**。

いずれも、**日英中韓越**の5箇国語に対応する。

## オンラインオープンキャンパスでの交流・啓発

**オンラインオープンキャンパス**は、従来のオンサイト（来校型）オープンキャンパスに対し、自国（自宅）にいて移動の制約がなく気軽に、進学希望先の学校説明会・留学相談会等に参加できるもので、留学生募集にこそ有用な手法である。

コロナ禍の影響で来校型オープンキャンパスを縮小または中止せざるを得ない教育機関が多かった中、このオンラインオープンキャンパスを国内で逸早く取り入れたのが専修学校で、その催行実績には一日の長がある。

本事業で企画・催行するオンラインオープンキャンパスは、目的意識のある参加者の確保をより確実にするべく、**現地の高校・大学・日本語学校等との提携によって対象者を予め囲い込み、そこに参加を促す仕方を主な募集手法にする**（ウェブ広報等での一般募集も併用するが）。

広告効果をあまり期待できない状況や学校こそ、かような**組織的な募集の取組**が必要である。

誘導

募集

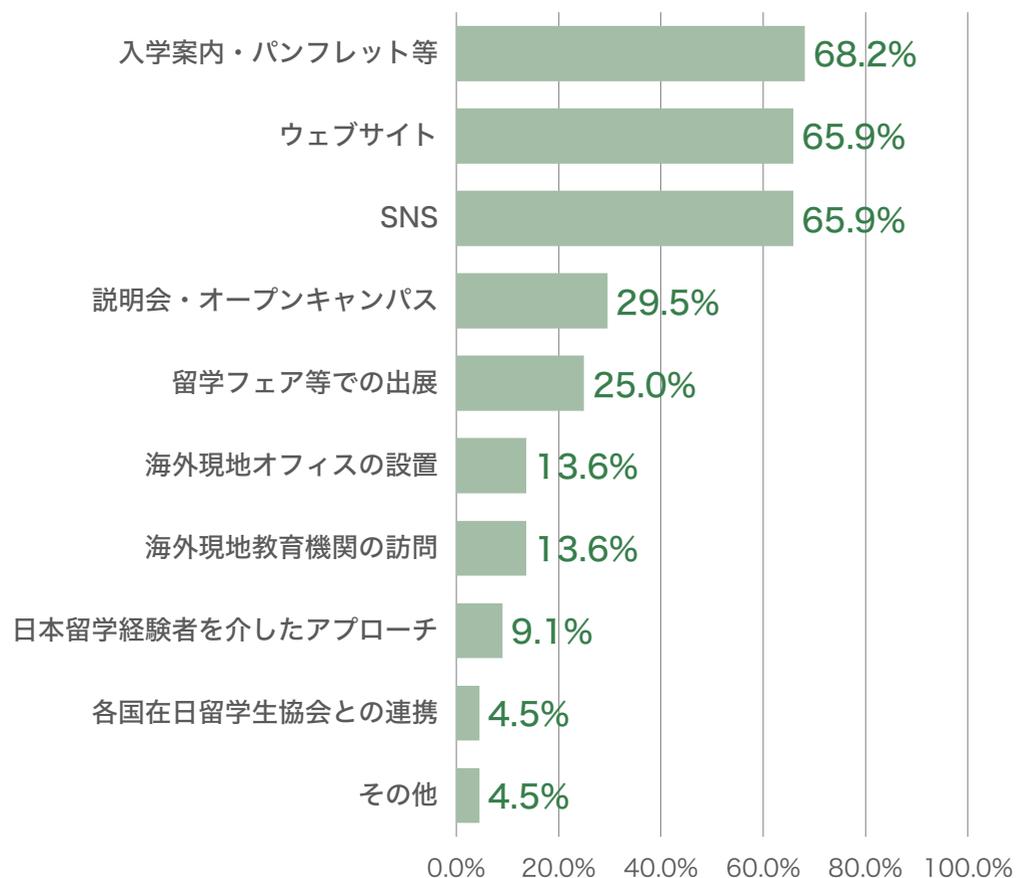
## CBT・オンラインミーティングでの選抜試験・入学前教育

専修学校が企業等に送り出す**IT留学生の質保証**は極めて重要である。そのためにも、本事業で構築する支援体制では、留学生の**選抜**を実施する。考查対象は日本語能力・基本リテラシー・目的意識等を想定する。その上で、在学中の資質担保として、短期の**入学前教育**も企画する。その際、これらの試験や教育は、主に**CBTやオンラインミーティング**等によって行う。これにより、留学生の選抜や能力底上げの効率化を図る。

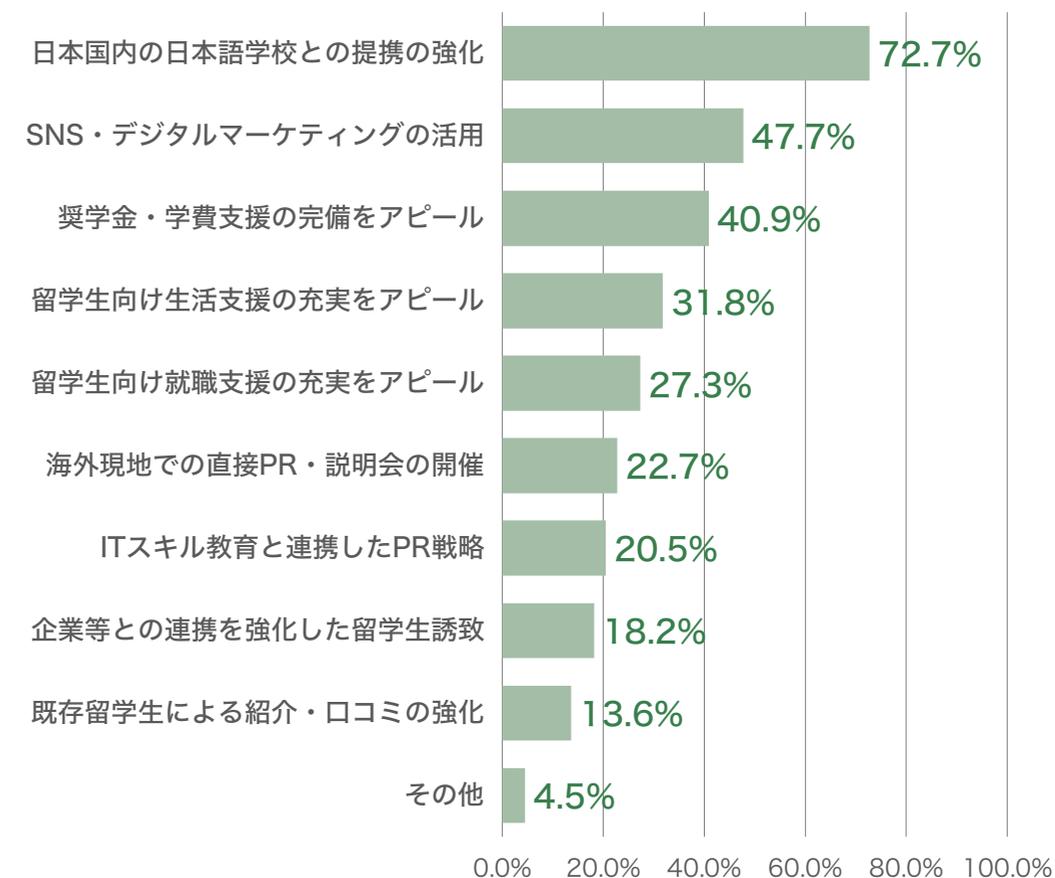
# 【調査】IT専修学校留学生受入れ実態調査

回答者： 全国のIT留学生受入れ専修学校100校 → 有効回答数 44 件

Q 貴校における留学生募集のための  
主な広報手段は何ですか。【3つ選択】



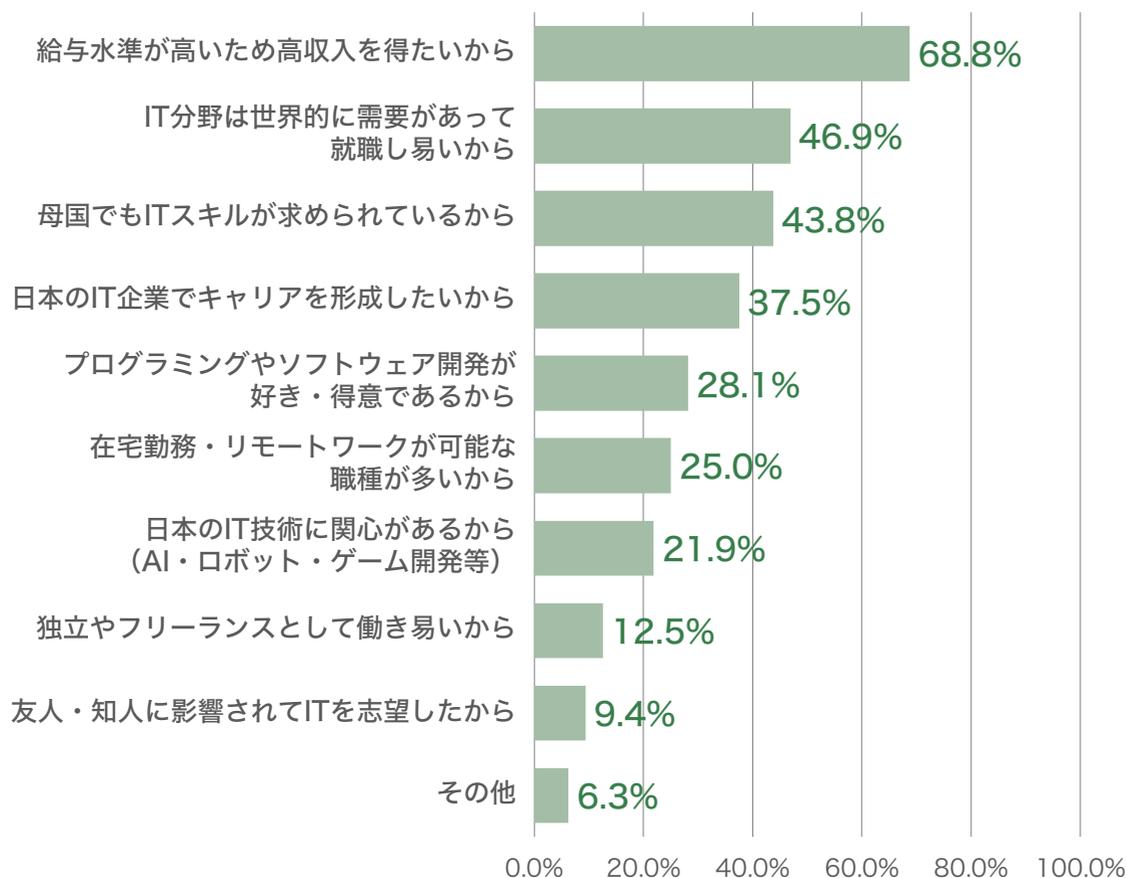
Q 貴校における留学生受入れ増のための  
募集上の工夫は何ですか。【3つ選択】



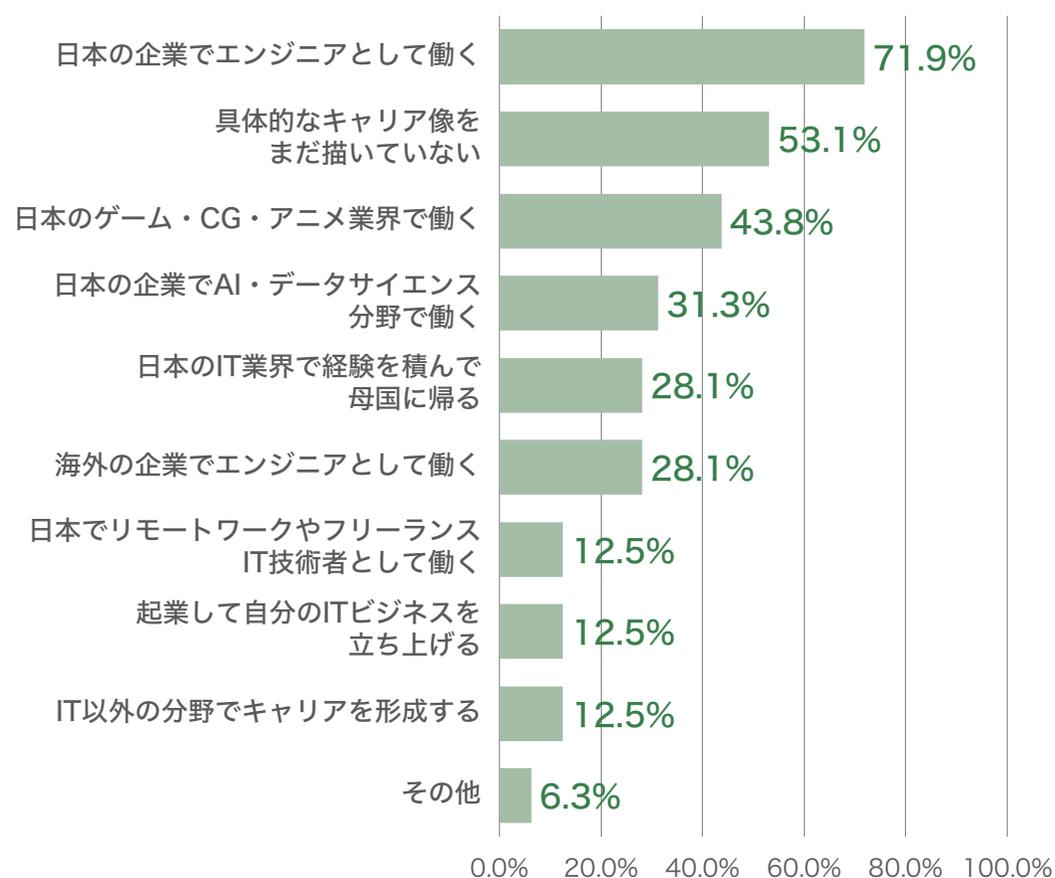
# 【調査】日本語学校IT留学生進路実態調査

回答者： 全国のIT留学生在籍日本語学校100校 → 有効回答数 32 件

Q 貴校に在籍するIT留学生がIT分野を志望する理由は何ですか。 [3つ選択]



Q 貴校に在籍するIT留学生の主なキャリア像はいかなるものですか。 [3つ回答]



# 【開発】日本IT留学ウェブサイト制作

## ▼ 日本IT専門人材留学ウェブサイト (ITSJ: IT Study in Japan)

<https://denshi-mext.jp/itsj/>



日本IT専門人材留学ウェブサイト  
IT Study in Japan

**A Promise of a Bright Future for Every Student.**

IT Study in Japan

日本は、AI・IoT・ロボット工学・電子工学等の先端技術が急速に発展する一方で、和食・寺社や武道・芸能等の豊かな伝統文化が息づく国です。また、マンガ・アニメやゲーム等のJAPANコンテンツでも世界を牽引しています。この独自の魅力から、多くの人々が日本に集い、革新と伝統が融合する環境で各々の未来を築いています。

日本の学校や企業では、留学生に充実した学びとインターンシップの機会を多く提供しているため、専門知識や実務スキルと共に多文化の視点を習得することが可能です。また、日本での生活により、豊かな食文化や伝統行事等、日本独特の文化体験を楽しむこともできます。未来を切り拓くために、日本でその力を発揮してみませんか。



日本のIT産業 | 日本で働く | 日本で学ぶ | 日本で暮らす | 日本語を使う

### Online Open Campus

オンライン オープンキャンパス

現在、オンライン オープンキャンパスはありません

### Topics

トピックス

現在、トピックスはありません

### Information

各種情報

ピザと... | 法的な手続と... | FAQ...



日本のIT市場の現状

ホーム > 日本のIT産業 > 日本のIT市場の現状

日本の市場規模 | ITのトレンド | グローバル展開

ITはコンピュータやデータ通信に関する情報技術を指します。IT業界は主に4つの分類に分けられています。

Webサービス | Sier(情報処理) | パッケージ/プラットフォーム | ハードウェア

### 日本の市場規模

2022年の日本のICT産業(情報通信産業)のGDPは54.7兆円で、前年比較で1.5%増加と増加傾向にあります。日本のIT産業として、主に以下の技術が挙げられます。

- ロボット産業
- 自動車産業
- AI(人工知能)

少し前に比べると、受注、生産、出荷実績が減少していましたが、減少も止まりはじめており、復調の兆しが見え

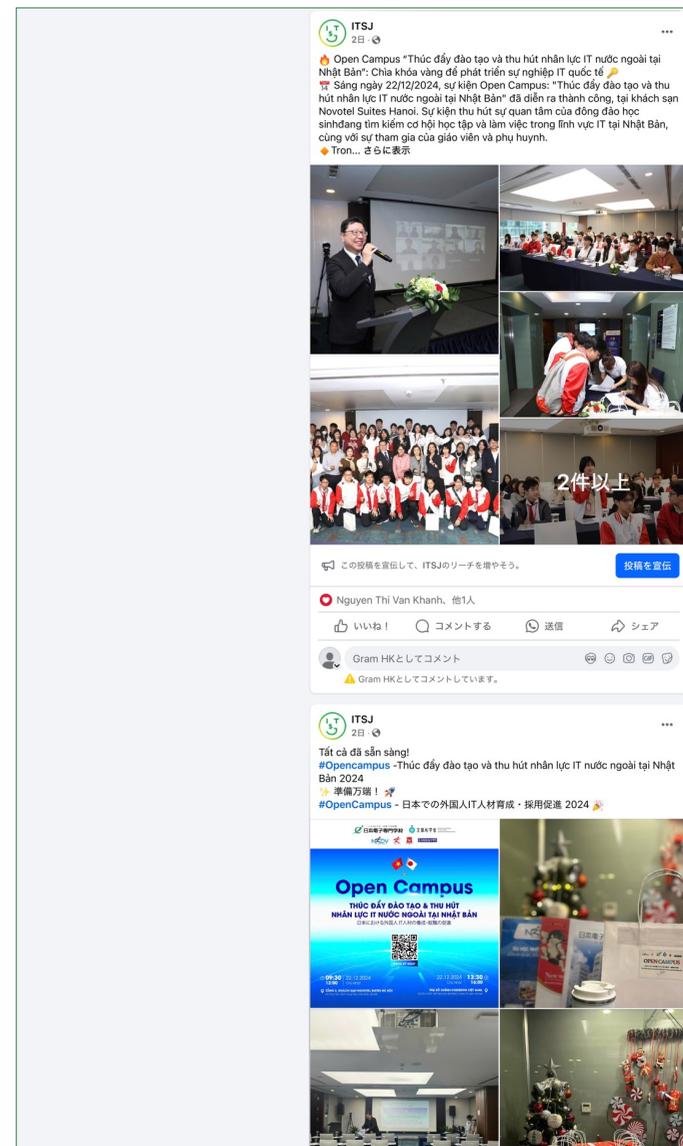
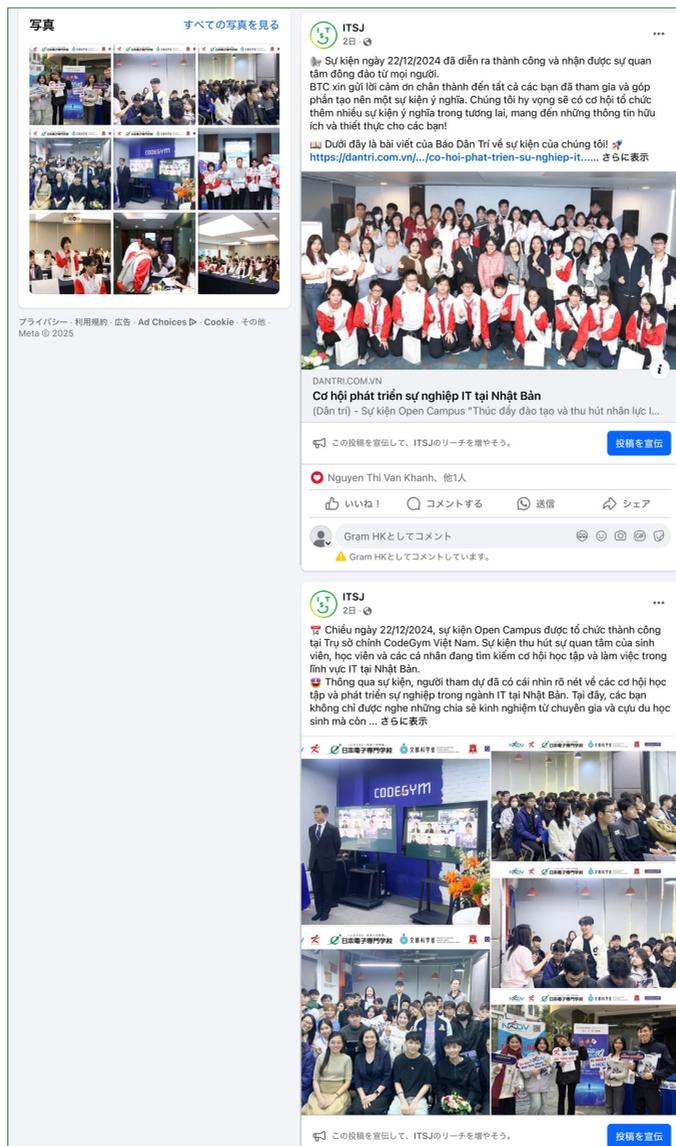
トヨタやホンダなどの自動車メーカーはAI技術を取り入れた自動運転に注力しており、近年は特定の場所であれば

世界的に見ると年々順位が下がってきてはいるが、尚もTOP10にランクインしています。日本の企業で上位に入っ

# 【開発】日本IT留学SNS運用・設定

## ▼ 日本IT専門人材留学Facebookページ (ITSJ: IT Study in Japan)

<https://www.facebook.com/itstudyjnjan/>

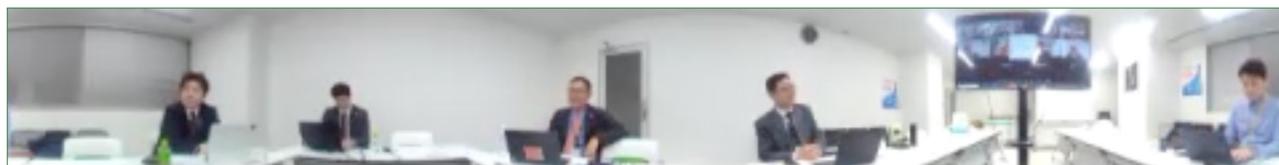


# 【催行】 オンラインオープンキャンパス概要

国	韓 国		ベトナム	
日時	令和6年12月5日(木) 17:00~18:00	令和6年12月11日(水) 12:00~13:00	令和6年12月22日(日) UTC+7 10:00~12:00   UTC+7 14:00~16:00	
現地会場	ソウル		ハノイ	
	NHK語學院	瑞逸大學校	NOVOTEL HOTEL	CodeGym
現地運営	NHK語學院 (李委員・宋オブザーバ等)	李委員・宋オブザーバ	NKDV・山上委員	NKDV・CodeGym・山上委員
現地参加者	NHK語學院 在院生 31人 (高1~3、大1~4、社会人)	瑞逸大學校 ビジネス日本語學科 在學生 (大2) 27人	現地日本語学校・高校等 在校生&保護者 40人以上	CodeGym在籍生等 40人以上 (高校生・大学生・社会人)
日本出席者	寺脇委員長・山上委員・木村委員・ 古川委員・電子学園在校生2人・事務局		寺脇委員長・木村委員・徳安委員・ 古川委員・電子学園在校生3人・事務局	
内容	① 開会宣言 (山上委員) ② 実施委員長挨拶 (寺脇委員長) ③ 日本のイメージ・IT人材・就職事情・留学生活・JEC&iU紹介 (木村委員) ④ 日本のIT企業と就業環境 (古川委員) ⑤ 先輩メッセージ：アルバイト・友人・ホームシック対策等 (12/05 JECチェ先輩、12/11 iUハン先輩) ⑥ 質疑応答 (先輩・古川委員等) ⑦ 閉会宣言 (山上委員)		① 開会宣言 (山上委員) ② 実施委員長挨拶 (寺脇委員長) ③ 日本のイメージ・IT人材・就職事情・留学生活・JEC&iU紹介 (木村委員) ④ 日本のIT企業と就業環境 (古川委員) ⑤ 日本語学習のポイント (菊池オブザーバ) ⑥ 先輩メッセージ (JEC先輩3人) ⑦ 質疑応答 (先輩・古川委員等) ⑧ 閉会宣言 (山上委員) ⑨ 日本クイズ3~5問 (NKDV)	

# 【催行】 オンラインオープンキャンパス①開催

## ▼ 12/05 韓国 #1 (NHK語学院×日本電子専門学校) 実施風景



日本電子専門学校 (jpr05)

# 【催行】 オンラインオープンキャンパス②開催

## ▼ 12/22 ベトナム #1 (NOVOTEL HOTEL) 実施風景



## ▼ 12/22 ベトナム #2 (CodeGym) 実施風景



このオンラインオープンキャンパス@ベトナム#2の様子は、ベトナム現地のオンラインメディア *DAN TRI* 紙に掲載  
☞ <https://dantri.com.vn/giao-duc/co-hoi-phet-trien-su-nghiep-it-tai-nhat-ban-20241230224616746.htm>